

震災から一年――。

被災地から遠い首都圏でも、震災直後から帰宅困難者への対応や、本社機能移転など、いわゆる「BCP」(非常時の事業継続計画)への対応が企業経営における喫緊の課題としてクローズアップされた。

ニュースになり易かった帰宅困難や節電などの問題の一方、表に出ないものの業務の中核を担うキーパーソンの「出社困難」に伴う事業活動への多大な影響に

各社は悩まされた。その影響を緩和すべく震災以降、実はさまざまなサービスや製品が提案され続けている。

今回当コーナーで紹介するのは「USB」一本で、地震などの災害時にも身近なPCを使い、オフィスと同様の環境を実現する「スマートインターワーク」。同製品は、遠隔地にながら、オフィスや事業所のサーバーにアクセス。他所にあるPCで、自分のデスクPCを操作できる「リモ

ートアクセス」を実現できる製品だ。

すでに同製品は、機密性の高いビジネスデータの社外流出を根絶したい、という複数の企業、団体などでも積極的に利用され、効果を発揮しているという。

セキュリティの関係上社外持ち出しが厳格に管理(禁止)されている「会社貸与PC」内のデータや、「各種データ持ち出し」(社外秘の計数データ、財務や個人情報データなど)によ

る不祥事が相次ぐ中、客先

など訪問先のPCにUSBを差し込み、社内PC上のセキュリティ設計なので、各種データの社外流出リスク・ゼロの仕事を実現できたと、好評を博している。

ペーパーに落とした「顧客向けのプレゼン資料」(社外秘の計数が満載!)や、顧客から預かった極秘データの紛失などは重大な不祥事につながりかねず、営業マンなどのPC業務軽減に

も資するとして好評だ。

遠隔地(国内外を問わず)でUSBを差し込み自社PC画面を呼び出し、文書・表計算ソフトの新規作成・編集・閲覧、保存(自社PCへの)はもちろん、その他写真データやプレゼン資料などの閲覧、電子決済まで可能と、会社のPCでできることはほとんどできる。優れた機能を有する。

専用USBは、銀行のキャッシュカードのようなもので、暗証番号を入力、自社PC画面を呼び出す。きわめてシンプルな設計も人気の理由。

場所・時間を選ばぬ優れた機能から、出社困難に備え経営幹部や主力社員に専用USBを持たせる企業も。製品利用の連絡先などは当ページ下段を参照。

震災から一年

減災特集

グラビア企画

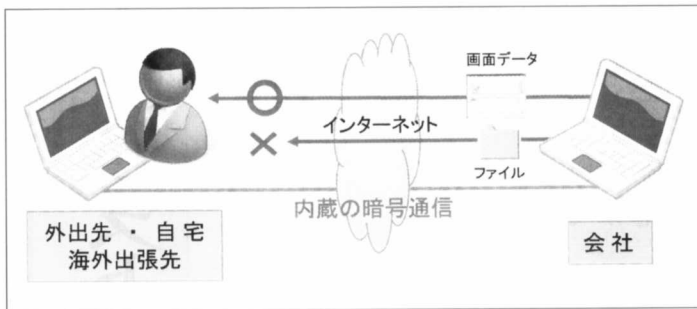
専用「USB」一本でオフィスと同じ仕事環境実現!

USB型「スマートインターワーク」 シンククライアント



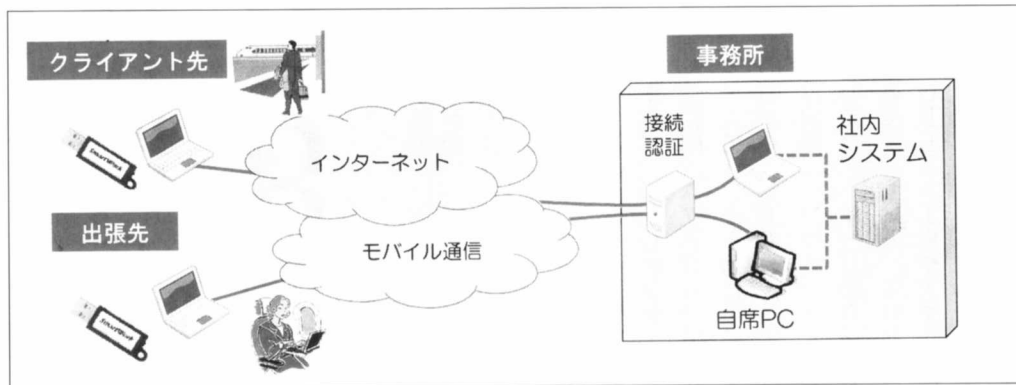
◀ PC に差し込むだけで専用 USB に内蔵されているソフトが起動。国内外いつでも自分のオフィス環境を手にする。

【事例1】

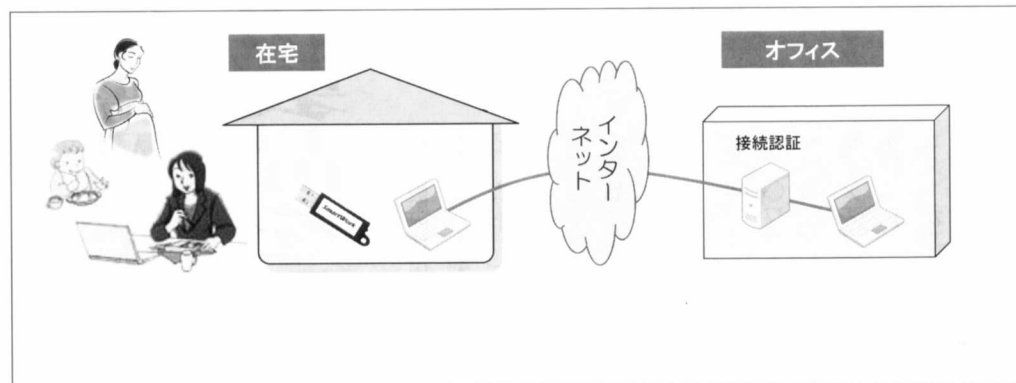


◀ *会社の PC。でできる様々な仕事が外出先の PC で USB ひとつで簡単にできる。

【事例2】



【事例3】



過大請求問題で先細る…

三菱電機

防衛ビジネスの命脈



「コクヨ」海外企業買い漁りで高値づかみの懸念

減災にも役立つ！専用USB一本「どこでもオフィス」

「ファナック」波紋を呼ぶ“富士山噴火リスク”のIR

キヤノン

御手洗氏社長復帰で
吹き荒れるリストラ旋風



日本の技術が生んだ2WD自転車「トレッタ」の“凄い機能”

NTTドコモ 通信障害多発で立ち消えた山田社長の構想

任天堂

三度目下方修正で露呈した
円高以上に深刻な主力商品の不振



“食ベログ・シヨック”が引き金に！

サイバーエージェント

アメーバブログを襲う
“ステマ風評”の苦悩



「ダイキン工業」大型買収行き詰まりでエアコン世界トップの座に暗雲

超一流アーティストが集い被災者に心のケア「日本元氣プロジェクト」の取り組み

「未病の憂い」歯科医が語る現代版“養生訓”

インサイド

日証協「グリーンシート制度」が大ピンチ！
幹事会社「キャタリスト証券」社長逮捕の衝撃



「ニュービジネス最前線」

震災復興に立ち向かう企業と経営者

好評連載 小島秀樹弁護士の「世直し六法」
イラン産原油と日本の外交

無配転落で失速した“勝ち組企業”
「東京建物」は甦れるか!?



2012 4月号 3/1発売 定価税込 670円

<http://www.jitsugyokai.com>

実業界

〒107-0062 東京都港区南青山2-9-3 TEL.03(3402)8361代 FAX.03(3402)9707
dokusya@jitsugyokai.co.jp 振替00180-0-180420 送料84円 ㈱実業界